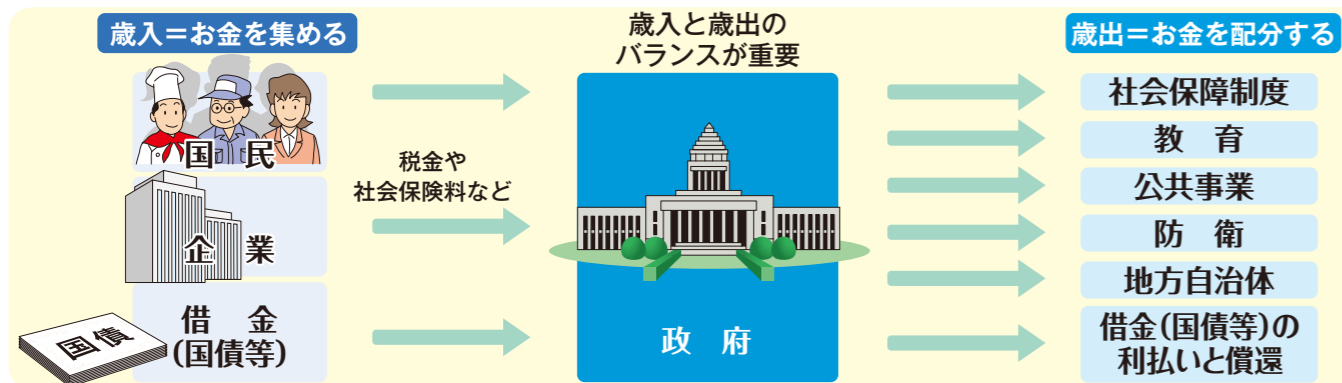


政府の役割と社会保障

政府の役割

1. 政府はお金をどのように集め、何に使っているのでしょうか？



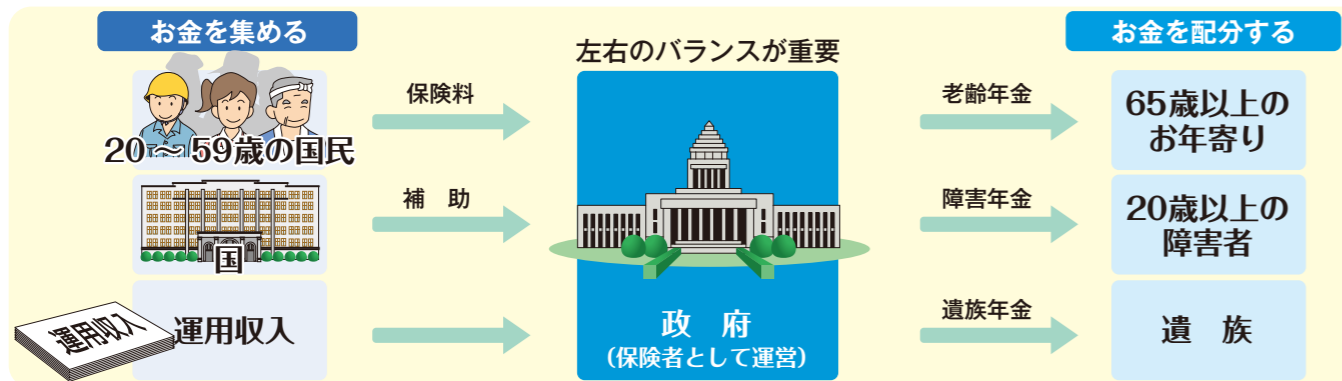
(1) 政府の歳出の中で、最も大事なものはなんだと思いますか。また、その理由は？

(2) 政府はどのような役割を果たしているか、話し合ってみましょう。



社会保障の役割

2. 社会保障制度は国民生活の様々なリスクを保障するために、政府や公的機関などにより運営されています。社会保障制度の1つ、年金制度では、お金をどのように集め、どのように使っているのでしょうか？(国民年金の場合)



(1) 仮に、国民の支払う保険料水準を軽減した場合、どんなことが起きるのでしょうか？
保険料支払い世代の国民の生活水準は（楽に・苦しく）なるが、お年寄りなどの受け取る年金は（増える・少なくなる）ため、年金を生活の柱としているお年寄りの生活は（楽に・苦しく）なる。

(2) 保険料の水準と、年金の水準と、どちらを重視していくべきだと思いますか？

税や社会保険料について知ろう

3. (1) 国民が負担しなければならない税金や社会保険料について、知っているものをあげましょう。

知っている税金の種類

知っている社会保険料の種類

(2) 社会保険料の説明として正しい組み合わせとなるよう線で結んでみましょう。

	何のために	いつから
厚生年金保険料	老後の年金の受給のため (主に会社員)	20歳になったら払う
国民年金保険料	医療が必要になった時のため (主に会社員)	会社に就職したら払う (会社と本人で負担)
健康保険料	医療が必要になった時のため (主に自営業者)	自分で商売をしたり、親から独立したら払う
国民健康保険料	老後の年金の受給のため (主に自営業者)	

社会保険料と税の違いとは

4. あなたはある国のA市の市長です。A市では、主に自分で商売をしている人や仕事をやめた人、フリーターなどが加入する、公的医療保険を運営しています。制度の仕組みはA市が自由に決定することができ、現在は加入者の支払う保険料と税金と半分ずつで運営されています。加入者は保険証を出せば安い自己負担で医療が受けられます。



(1) A市は住民の減少で歳入が減る一方で、高齢化が進み医療費の支出が大きく増加し、とても苦しい財政状況です。ある時、あなたの部下が



このままでは市の財政が破綻します。公的医療保険について、保険料は今まで通り徴収するが、医療費に対して保険から給付するのは、所得の少ない人だけにしましょう。

とってきました。あなたは、この提案をどう考えますか？

(2) Bさん、Cさん、Dさんは、A市の住民です。



Bさんは、お金に余裕があるのに、病気になったら公的医療保険に入ろうと思って、ずっと保険料を払っていませんでした。

Bさん



Cさんは、ずっと保険料を払っています。

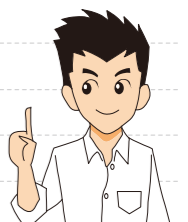
Cさん



Dさんは、生活に余裕がまったくなく、保険料を払うことができませんでした。

Dさん

さて、3人が病気になり、公的医療保険を使いたいと言って申請をしてきました。どうするのが公平だと思いますか？





政府の役割と社会保障に関するファクトシート = 正確な議論のために

1. 社会保障の給付と負担の現状

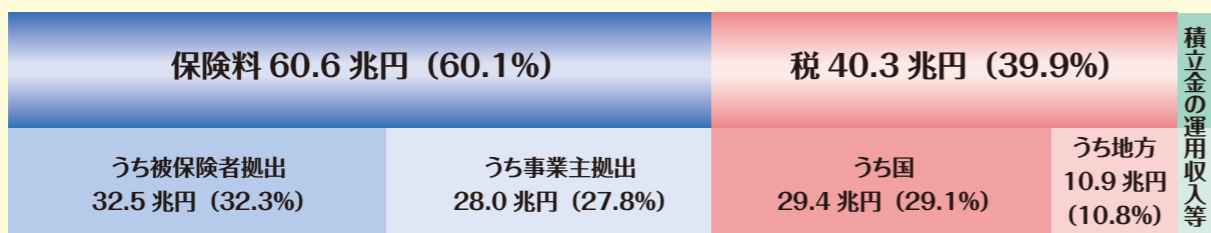
平成24年度の社会保障給付費は約110兆円。これは国の歳出総額（約90兆円）よりも大きい額です。給付の内訳は、年金5割、医療3割、福祉（介護等）2割、負担の内訳は、保険料6割、税金4割（内訳は国3割、地方1割）となっています。

社会保障給付費 109.5 兆円

【給付】



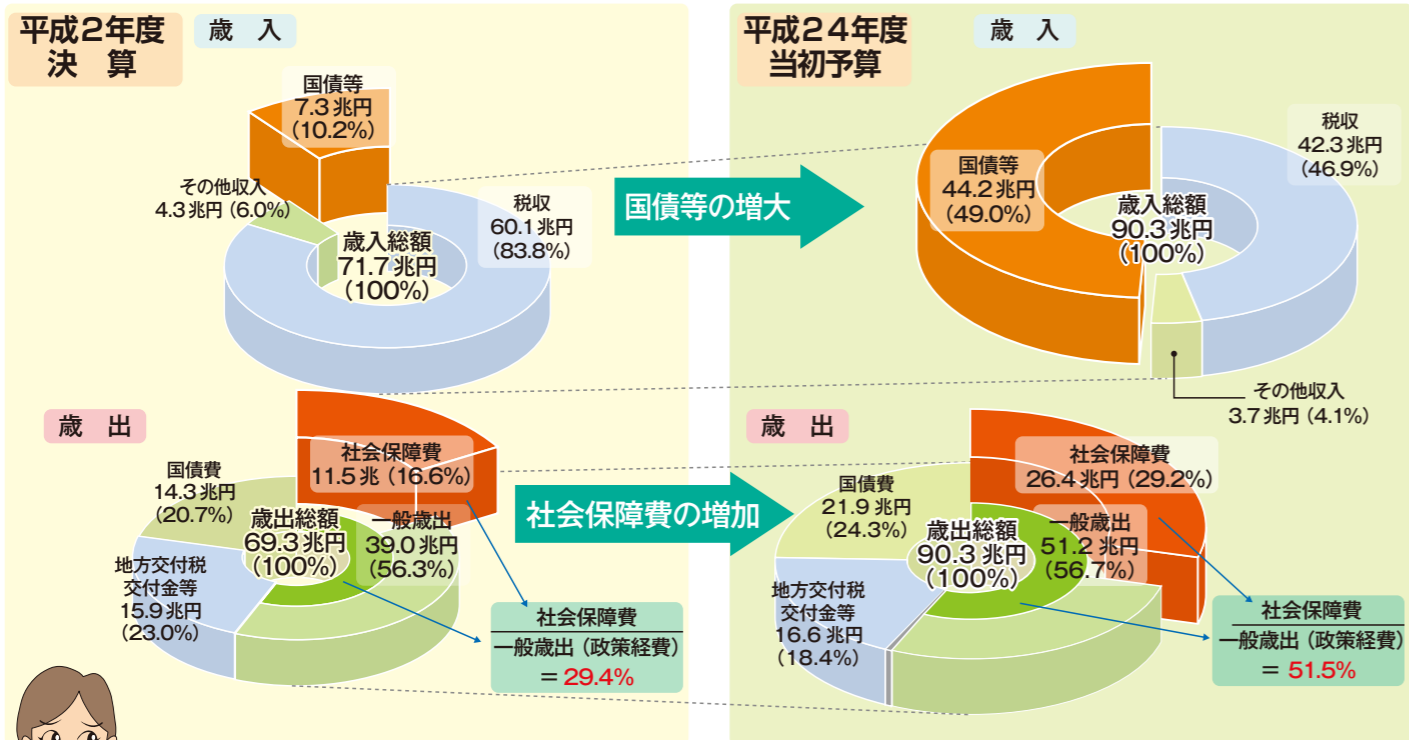
【負担】



※社会保障給付の財源としてはこの他に資産収入などがある。なお、基本的に地方単独事業を含んでいない。

2. 日本の歳入・歳出構造の変化

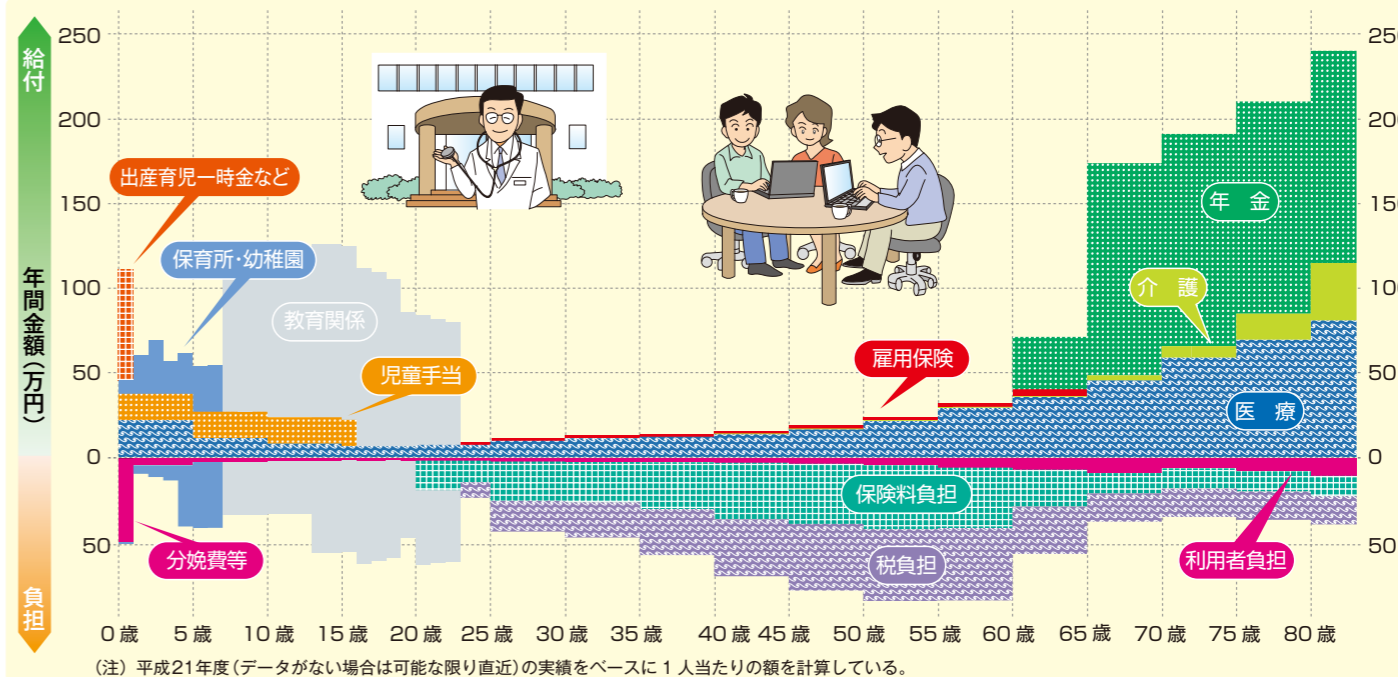
平成2（1990）年度と平成24（2012）年度の国の一般会計の構造をみると、国債等が大幅に増加するとともに、社会保障関係費も大幅に増加し、国の一般歳出（政策経費）の半分以上を占めるようになりました。



「税金は減って、借金は増えているわ。社会保障費はこれからも増えるでしょうし。心配ね。」

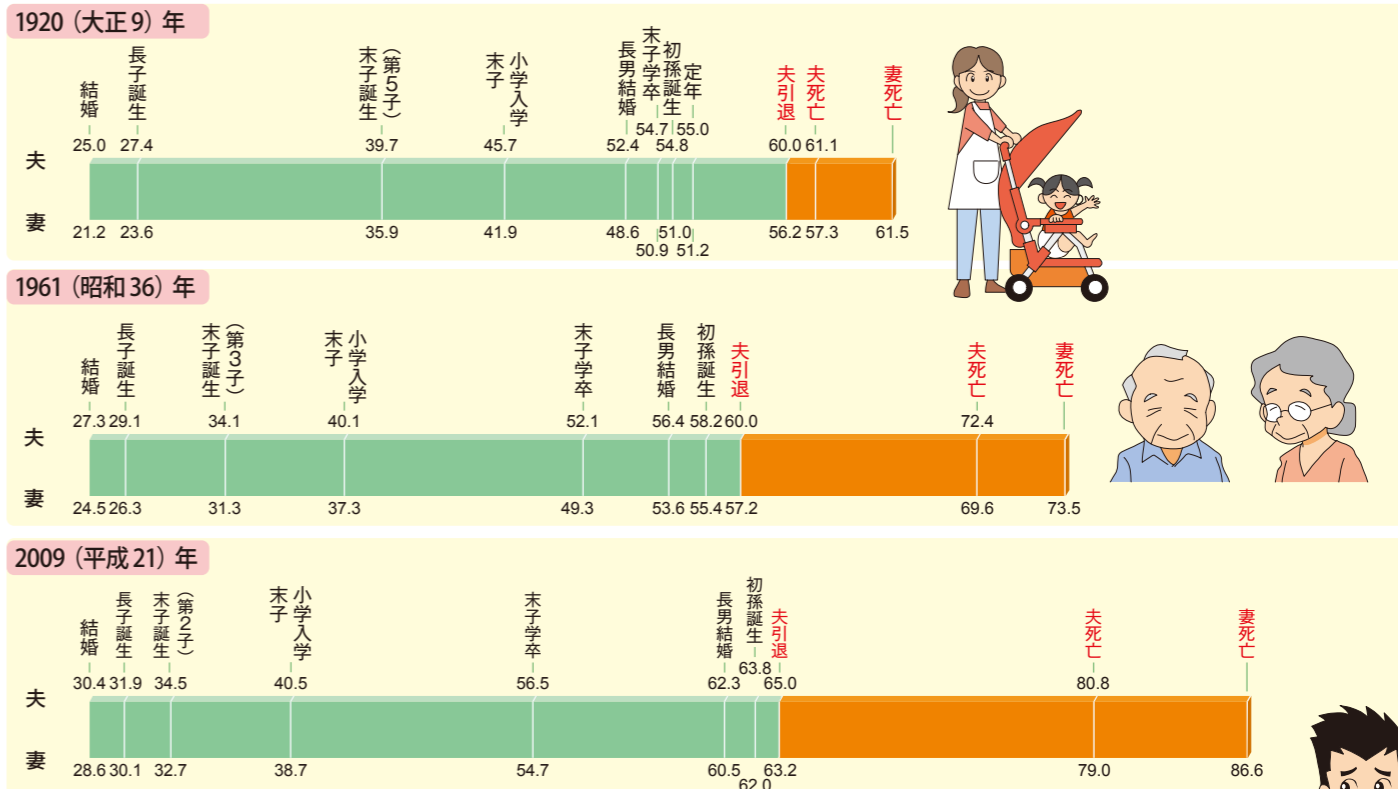
3. ライフサイクルでみた社会保障の給付と負担のイメージ

社会保障は、一生を通じて私たちの生活に深い関わりを持っています。高齢世代が増え、現役世代が減っていく社会であっても社会保障制度を持続可能にするためには、給付・負担両面で、人口構成の変化に対応した制度へと改革していく必要があります。



4. 統計でみた平均的なライフサイクル

子どもの数は減少する一方、平均寿命の延伸により夫の引退からの期間も長くなっています。



「昔と比べると、引退してからの期間が随分長くなっているね。もし社会保障制度がなかったら、この長い期間、子どもが親の面倒をみることになって、大変だね。」

